

令和6年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

大分県

行 事 名 称	令和6年度文化財防火デーに伴う文化財火災防御訓練
実施期間・日時	令和7年1月26日（日）6時30分～8時
実 施 場 所	国指定史跡岡藩主中川家墓所（竹田市大字会々）
主 催 者	竹田市、竹田市教育委員会

■実施内容

訓練の想定

1月26日早朝、おたまや公園（岡藩主中川家墓所）内で枯草が燃え林野火災が発生し、墓所および裏山へ延焼の恐れがあるという想定。隣接する碧雲寺の住職が119番へ通報し、消防署と消防団の出動を要請、林野火災の鎮圧および延焼防止を行う。

訓練の内容

消防署と地元消防団が近隣の防火水槽および消火栓からホースを延長し火元の鎮圧を行い、墓所および裏山への延焼を防止する。

参加者及び役割分担

碧雲寺（住職）・・・①通報

竹田市消防本部・消防署・・・①消防団との連絡調整等、訓練管理、②姫野商店倉庫前消火栓よりホースを延長

竹田市消防団竹田方面隊第1分団・・・①訓練管理、②高流寺駐車場防火水槽よりホースを延長

竹田市教育委員会・・・全体管理

特に工夫した点

今回より通報はすべて消防署ではなく「おおいた消防指令センター」につながるようになったため、通報の要領等を確認できた。

問題点・課題

- ・岡藩主中川家墓所（おたまや公園）がある城北町エリアには、英雄寺、碧雲寺、高流寺など江戸期からの寺院が建ち並んでおり、指定・未指定文化財も多い。
- ・今後、寺院内の仏像等の避難計画等も検討しておくべきだが、人員不足（普段は住職の家族のみ、2人）のため、地域との連携も必要だが、地域の高齢化と人口減少はやはり大きな課題。
- ・また、目の前に川が流れているが、比高差があるため、今回のように防火水槽や消火栓からの用水を確認することはとても重要。

その他

訓練風景

